

徳島大学における地域連携事業・体制の概要

1. 徳島大学地域連携事業のあゆみ

徳島大学では、平成15年に地域連携推進室を設立し、平成16年度からの第1期中期計画期間において、同推進室を社会連携推進機構の中の組織に位置付けて、地域連携に関する計画立案、全学体制の構築等を担ってきました。また、徳島県と連携し、徳島地域連携協議会を組織して地域ニーズ発掘と大学シーズのマッチングを推進し、学長裁量経費による事業支援を通じて地域連携に資する本学の活動を支援してきました。

平成22年度からの第2期中期計画期間では、大学における地域連携活動を戦略的に推進するため、「地域連携戦略本部」を設置しました。そして、地域連携推進室を地域との橋渡し役と位置付け、特色あるまちづくりに取り組む地域創生センターと連携して社会貢献に取り組む体制へと刷新しました。

平成24年度には、地域連携戦略本部と地域連携推進室を統合して「地域連携戦略室」を設置し、副学長（地域・産官学連携担当理事）のもと、迅速に対応できる効率的な組織体制とし、より戦略的に地域連携を推進できるよう見直しを行いました。

平成25年度には、全学的に地域を志向した教育・研究・社会貢献を進めるため、地域連携戦略室が策定する企画等に基づき、学部やセンター等毎に担当する専門分野、使命

及び強み等を生かした取組に関して、全学的な連携と情報の共有を図ることにより、本学が地域再生・活性化の拠点として有効に機能することを目的とした「徳島大学COC推進機構」を設置しました。

平成25年6月6日に「第1回COC推進機構・総会」を開催し、各学部長等から各学部等の取組について説明の後、顧問の徳島新聞社植田社長及び徳島経済研究所田村専務理事から、『自分が承知していたことよりも遥かに多面的な取組をされていて感心した』、『「COC推進機構」が組織され、各学部等の地域連携の取組を「総会」で説明されることは非常に良いことだが、このような活動は学外に向かって情報発信していくことが、非常に大事なこと』、『マスメディアの取材を受けるだけでなく、徳島大学からも主体的に情報発信していくことが必要』等のコメントをいただきました。

平成26年4月までに徳島県、県内全ての市町村、徳島県市長会、徳島県町村会と連携協定を締結し、平成26年8月29日に開催した「平成26年度徳島地域連携協議会」には、全ての自治体に参画いただき、徳島大学が地域住民や地元企業・行政等と連携を図りながら地域貢献に取り組む「地域と共に未来へ歩む徳島大学宣言」を发出了しました。

平成26年12月に連携協定を締結した徳島新聞社との連携事業として、地域で「まちごと」を実践している実業家によるコラボレーション企画を通じて、地域で「まち

しごと」を創り、実践する起業家を創る「まちごととファクトリー」事業を展開しています。また、この事業は、平成28年5月に連携協定を締結した徳島県信用保証協会が新たな仲間として加わり、地域を支える起業家が生まれています。

平成27年3月には、那賀町の「地域再生塾」、上勝町の「上勝学舎」、美波町の「徳島大学・美波町地域づくりセンター」に続く4つめのサテライトオフィスとして、県西部の2市2町（美馬市、三好市、つるぎ町、東みよし町）を対象とする「にしあわ学舎」を三好市井川町に設置しました。

平成27年5月には、「フューチャーセンター機能を持った未来の学校」をコンセプトに、神山町に「神山学舎」を設置し、本学のサテライトオフィスは5ヶ所となりました。

地域連携戦略室の実施事業として、地域交流シンポジウムやタウンミーティングを開催し、大学と地域の連携活動を広く周知するとともに、地域での新たな課題解決に向けた活動へのきっかけづくりを行っており、平成16年度から毎年度開催し、参加者は延べ3千7百人を超えています。

自治体等と大学教員等とのマッチング事業については、平成17年度からの12年間で要望が873件に上り、平成29年度のマッチング率は96.4%となっています。

平成18年度に開設した日亜会館内のガレリア新蔵では、平成30年度までの13年間で214回の展示会等の催しを実施し、延べ4万8千人を超える方に来場いただいています。

平成19年に地域連携の全学的実践組織として設立した地域創生センターは、那賀町の地域再生塾、上勝学舎、徳島大学・美波町地域づくりセンター、にしあわ学舎、神山学舎などのサテライトオフィスを運営し、多彩な活動に取り組み、「地方の元気再生事業（内閣府）」や「科学技術コミュニケーション推進事業 未来共創イノベーション活動支援（JST）」などの大型プロジェクトの採択を得るなど、めざましい成果を上げています。

平成27年度に常三島キャンパスに新設された地域創生・国際交流会館の5階には、国立大学としては初めてフューチャーセンターを設置し、「多種多様な関係者が集まり、未来思考のアイデアや解決手段を見つけ出す」というコンセプトのもと、新たな地域貢献の取組を行っています。

下記のような部局及びその他の部局でも各々の使命のもと、地域との連携、学習、活性化への取組を実施しています。

なお、大学開放実践センター、地域創生センター及び研究支援・産官学連携センター産業人材育成部門を統合し、平成31年4月1日付けで「人と地域共創センター」を設置します。

① 総合科学部

総合科学部は、グローバル化や少子高齢化、健康社会づくり、地域活性化などの課題解決に取り組んでいます。部内の地域交流支援室では地域貢献事業をサポートしているほか、地域に開かれた公開セミナー「人文知・社会知への誘い」も実施しています。

② 医学部

医学部は、徳島県内外の自治体や公的医療機関と連携し

た寄附講座を設置することによって、医師不足地域での診療支援体制の構築、地域医療の向上を目指した研究活動及び地域医療への関心を高める医学教育に取り組んでいます。

③ 歯学部

歯学部は、歯科医療だけでなく、口腔保健、福祉などを横断的に活用し、行政、学校、各種団体と連携協働して、専門職の養成や地域課題の解決に向けた取組やサポートを実践しています。

④ 薬学部

薬学部は、地域貢献の一環として薬学部卒業後教育公開講座、徳島大学臨床薬剤師交流ネットワーク、薬学部薬用植物園一般公開の3事業を継続的に行っています。前者の2事業は地域の薬剤師さんのスキル向上を目的としています。植物園開放は地域の皆さんに薬学への理解を深めてもらうために行っているものです。

⑤ 理工学部

理工学部は、災害対策、環境保全、地域産業の活性化等、理工学の各分野において地方自治体や企業等と連携し、地域課題の解決に向けた取組を展開しています。また、科学啓発を目的とした科学体験フェスティバルin徳島など地域に開かれたイベントを開催しています。

⑥ 生物資源産業学部

生物資源産業学部は「生物資源の生産、加工による新たな産業の創出に貢献できる人材」を育成することを目的としています。このため、徳島県や関係団体と連携して、アグリ、マリ、フォレストの各サイエンスゾーンを構築し、徳島県の農林水産業の発展を目指しています。

⑦ 病院

病院は、隣接する徳島県立中央病院との地理的条件を最大限に活かす「総合メディカルゾーン」構想により、徳島県との間で機能整備をはじめとした交流を深め、県内医療の拠点として様々な事業の推進に取り組んでいます。

⑧ 大学開放実践センター

大学開放実践センターは、本学における生涯にわたる大学教育を推進し、それを支援する各種業務を開発するとともに、関連する調査研究を行っています。さらに公開講座を中心とする大学開放事業を行っています。

⑨ 情報センター

情報戦略室の策定する基本方針のもと、情報基盤の整備・運営とセキュリティ確保を実施するとともに、本学における教育、研究及び運営に係る業務を円滑に遂行するため、情報教育、情報技術の研究開発及び各部局等における情報化の支援と情報サービスの向上を行っています。

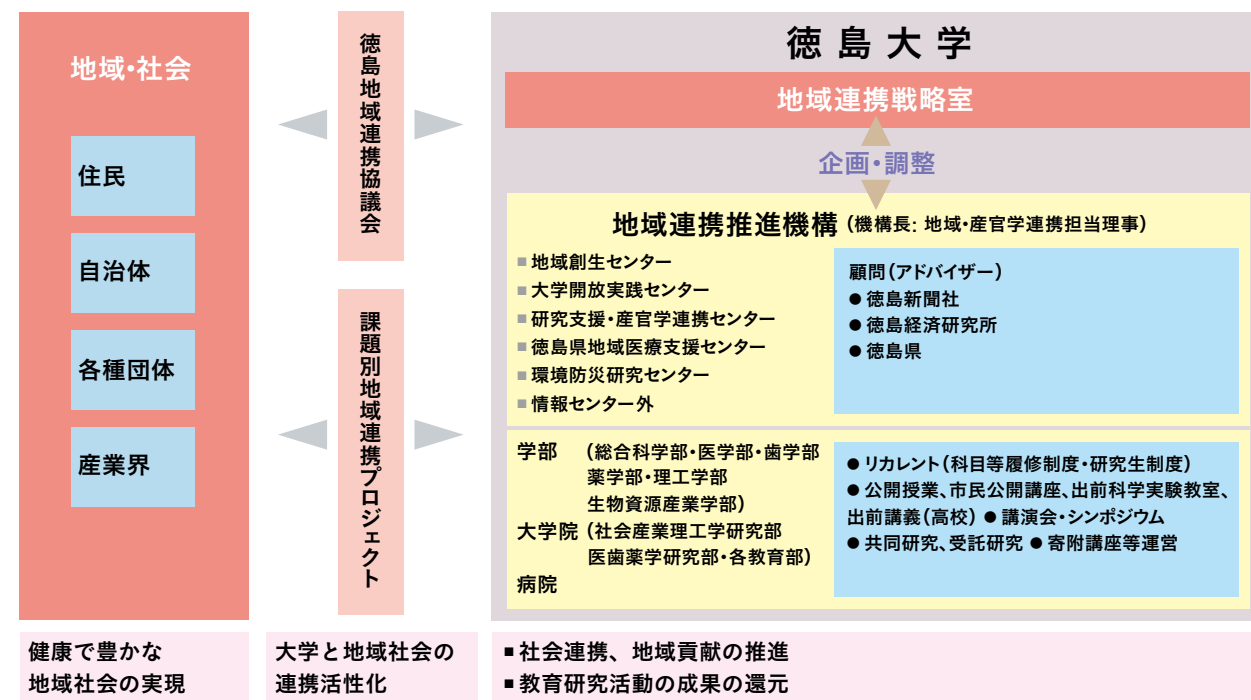
⑩ 国際センター

留学生の受入支援等の業務と留学生教育（日本語教育、相談・指導支援）と国際化事業を推進し、地域の多文化交流事業などを実施しています。

⑪ 環境防災研究センター

環境と防災に関する総合的研究を行うために設置され、地域の防災対策と自然環境の保全との両立のために、工学、理学、人文・社会科学、医学・薬学など広範な学術分野の有機的連携と協働を進めています。

徳島大学における地域連携事業の推進体制（平成30年度）



⑫ 研究支援・産官学連携センター

研究支援・産官学連携センターは、産業界との連携を図るため、企業からの技術相談等への対応、徳島大学の研究者及び研究シーズの企業への紹介、大学の知的財産の保護と活用、企業との共同研究等の支援、産業人材育成講座の開講など幅広く活動を行っています。

2. 平成 30 年度地域連携事業の取組

地域連携戦略室では、平成 30 年度も自治体ニーズ調査とマッチング、地域交流シンポジウム、タウンミーティング、ガレリア新蔵を活用した情報発信などの事業を継続し

て推進し、NPO や地域の方々からの直接の要望、相談を受け付けて、大学教員の紹介等を行っています。これらの活動から、大学の持つシーズを活用した地域発展につながる取組が生まれることを期待しています。

- ① 地域連携戦略室主催事業 (p. 8-16)
- ② COC プラス推進本部事業 (p. 18-19)
- ③ 地域連携の取組 (p. 20-39)
- ④ 徳島大学における地域連携事業一覧 (p. 40-45)
- ⑤ 報道記事に見る徳島大学の地域貢献事業 (p. 47-57)

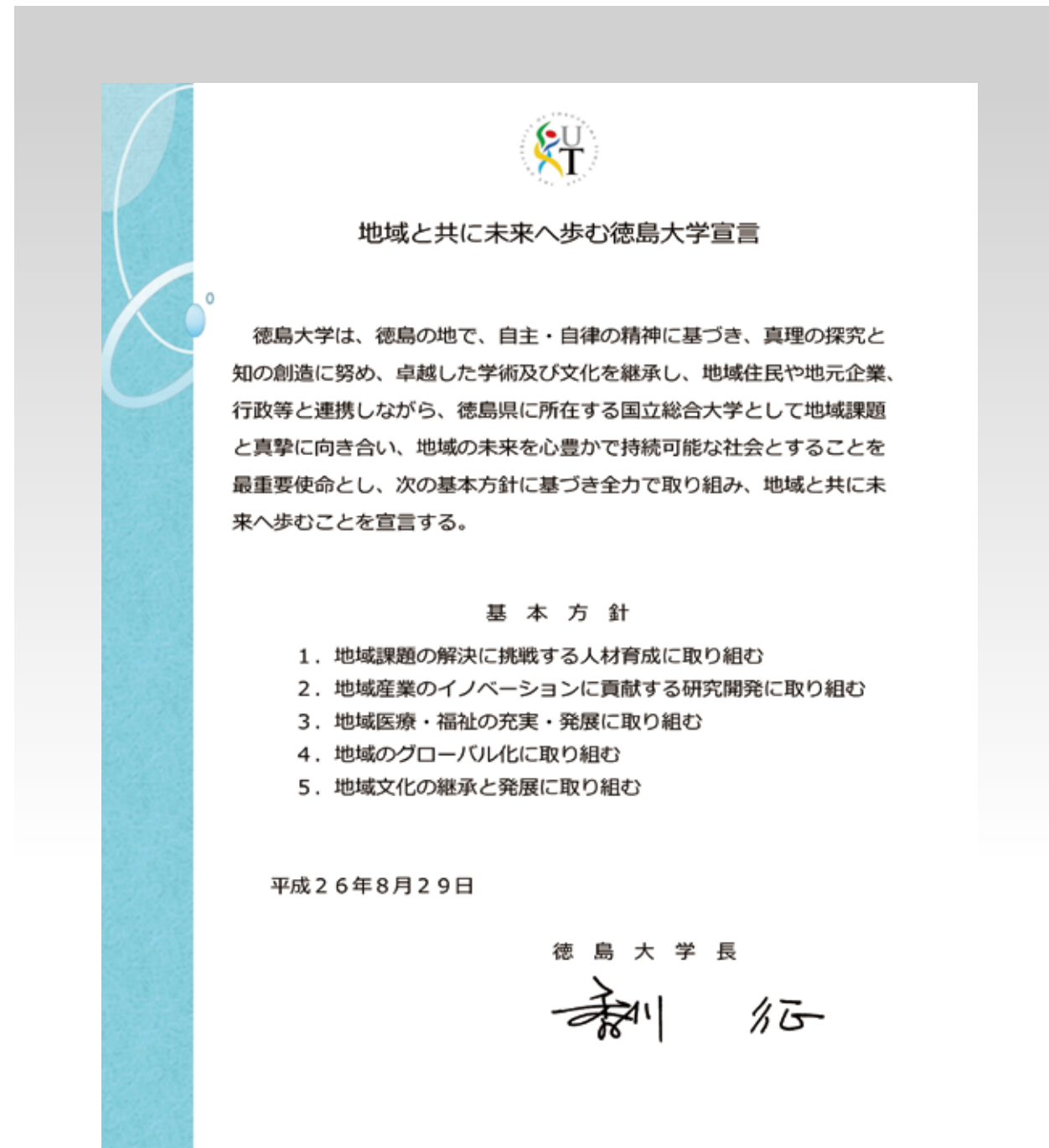
地域連携の ワンストップ窓口

- 地域課題の解決や地域振興策などの立案・実施に際して、徳島大学に協力を要請したいとき
- 大学と共同で地域社会・地域住民に役立つ事業を実施したいとき
- 自治体・民間団体などで委員や講師を探しているとき
- 徳島大学の教育・研究内容を知りたいとき
- 徳島大学に相談や協力を要請したいが、どこに連絡したらよいかわからないとき

こうした場合には、地域連携のワンストップ窓口にご相談ください。地域からの相談や要望等を1つの窓口で受け付け、地域と大学の橋渡しを行います。

【地域連携のワンストップ窓口】

徳島大学研究・社会連携部地域創生課社会貢献係
〒770-8501 徳島市南常三島町1丁目1番地
(地域創生・国際交流会館 3階)
tel.088-656-9752 fax.088-656-9880
e-mail: chkoukenc@tokushima-u.ac.jp



徳島大学は、徳島の地で、自主・自律の精神に基づき、真理の探究と知の創造に努め、卓越した学術及び文化を継承し、地域住民や地元企業、行政等と連携しながら、徳島県に所在する国立総合大学として地域課題と真摯に向き合い、地域の未来を心豊かで持続可能な社会とすることを最重要使命とし、次の基本方針に基づき全力で取り組み、地域と共に未来へ歩むことを宣言する。

基本方針

1. 地域課題の解決に挑戦する人材育成に取り組む
2. 地域産業のイノベーションに貢献する研究開発に取り組む
3. 地域医療・福祉の充実・発展に取り組む
4. 地域のグローバル化に取り組む
5. 地域文化の継承と発展に取り組む

平成26年8月29日

徳島大学長
新 征

徳島大学 地域連携戦略室 構成員

(平成31年3月現在)

室長	吉田 和文	理事 (地域・産官学連携担当)
副室長	高石 喜久	理事 (教育担当)
	佐々木 卓也	理事 (研究担当)
室員	根本 幸枝	理事 (総務・財務担当)
	齊藤 卓也	副学長
	山中 英生	副理事 (地域連携担当)
	金山 博臣	副理事 (地域連携担当)
	玉 真之介	副理事 (COCプラス担当)
	(吉田 和文)	研究支援・産官学連携センター長事務取扱
	谷 憲治	病院特任教授
	(吉田 和文)	大学開放実践センター長事務取扱
	吉田 敦也	地域創生センター長・教授

徳島地域連携協議会

徳島地域連携協議会は、下記の「設置」目的に則って、平成15年2月4日に設置されました。平成26年4月までに徳島県、県内全ての市町村、徳島県市長会、徳島県町村会と連携協定締結し、平成26年8月29日に開催した「平成26年度徳島地域連携協議会」には、全ての自治体に参画いただきました。

徳島大学の窓口である研究・社会連携部地域創生課に事務局が置かれていて、県の窓口は徳島県政策創造部県立総合大学校本部となっています。(平成31年3月現在)

徳島地域連携協議会設置要項

(設置)

第1 徳島県、徳島県下の全市町村、徳島県市長会、徳島県町村会及び徳島大学は、地域の雇用創造、産業振興への貢献、地域の課題解決への貢献、地域のイノベーション創出人材の育成等の地域の再生に向けて、連携・協力を行うため、徳島地域連携協議会(以下「協議会」という。)を置く。

(業務)

第2 協議会は、次の業務を行う。

- (1) 地域連携の企画・調整に関すること。
- (2) 連携事業ニーズに係る情報収集に関すること。
- (3) 連携事業の実施計画に関すること。
- (4) 実施される連携事業の広報に関すること。

(組織)

第3 協議会は、別表に掲げる委員をもって組織し、会長及び副会長は、同表に示すとおりとする。

(会長及び副会長の職務)

第4 会長は、協議会を招集し、その議長となる。

2 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるときは、その職務を代理する。

(運営会議)

第5 協議会が行う業務について審議するため、運営会議を置く。

2 協議会は、委員の過半数の出席がなければ運営会議を開くことができない。

3 議事は、出席した委員の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(代理出席)

第6 第3の委員が運営会議に出席できないときは、代理の者を出席させることができる。

(委員以外の者の出席)

第7 協議会が必要と認めるときは、運営会議に委員以外の者の出席を求めて意見を聴くことができる。

(庶務)

第8 協議会の庶務は、徳島大学研究・社会連携部地域創生課において処理する。

(雑則)

第9 この要項に定めるもののほか、協議会について必要な事項は運営会議の議を経て定めるものとする。

(略)

附 則

この要項は、平成30年4月1日から実施する。

徳島地域連携協議会委員名簿 (平成30年3月現在)

自治体・大学名	職名	備考
徳島県	政策創造部県立総合大学校本部長 各管局主管課長 南部総合県民局地域創生部長 西部総合県民局地域創生部長 県立総合教育センター所長	副会長
徳島市	大学連携担当部課長	
鳴門市	大学連携担当部課長	
小松島市	大学連携担当部課長	
阿南市	大学連携担当部課長	
吉野川市	大学連携担当部課長	
阿波市	大学連携担当部課長	
美馬市	大学連携担当部課長	
三好市	大学連携担当部課長	
勝浦町	大学連携担当課長	
上勝町	大学連携担当課長	
佐那河内村	大学連携担当課長	
石井町	大学連携担当課長	
神山町	大学連携担当課長	
那賀町	大学連携担当課長	
牟岐町	大学連携担当課長	
美波町	大学連携担当課長	
海陽町	大学連携担当課長	
松茂町	大学連携担当課長	
北島町	大学連携担当課長	
藍住町	大学連携担当課長	
板野町	大学連携担当課長	
上板町	大学連携担当課長	
つるぎ町	大学連携担当課長	
東みよし町	大学連携担当課長	
徳島県市長会	事務局長	
徳島県町村会	事務局長	
徳島大学	副学長(地域・産官学連携担当) 地域連携戦略室の構成員	会長